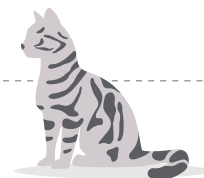


抗菌薬を処方する前のCheck-list

ステップ 1

細菌感染が疑われる

Check!



ステップ 2

検体を採取し、グラム染色を行う

➡ 検体は薬剤感受性検査用にも採取をし、検査をしましょう。

ステップ 3

グラム染色の結果から適切な一次選択薬を選択する

➡ 動物用医薬品一覧や病院毎のアンチバイオグラムを参考にして下さい。

ステップ 4

抗菌薬投与後も症状の経過を観察し、適切な抗菌薬への見直しを行う

➡ 薬剤感受性検査の結果により、効果のある抗菌薬を選択して下さい。

➡ 再度検体を採取し、グラム染色を実施すれば抗菌薬の効果が確認できます。

抗菌薬の投与が不要な場合の例

- ウイルス性疾患の可能性が高く、二次感染がない場合
- 健康動物への予防的投与(歯石除去や歯磨き、交尾前や離乳時)
- 汚染のない外科手術の術後感染予防

Don't forget...

